

令和元年度事業報告

低迷が続く応募学生数を増加に転じるための試みとして、今年度は参加学生の費用負担を軽減しました。具体的には、会員大学所属学生の交換手数料を5万円(37%減)、受験料5千円(50%減)、会員大学以外の所属学生も受験料1万円(50%減)、としましたが、応募者数は前年並みの結果でした。この手数料等引下げの原資は、去年の事務局運営体制の変更に伴う費用削減で、継続可能な期間が限られているため、この間に抜本的な対策を検討実施する必要があります。

また、大学ごとのそれぞれ独自の取組みにより、応募者5名以上の大学が徐々にではありますが、増えています。これを会員大学間で共有して定着させることも重要です。

「一人でも多くの学生に、人生を変えるきっかけを与える」ことを目指します。

目標達成状況

	令和元年度目標	令和元年度実績	目標達成率
選考試験応募学生数	60	62	103%
選考試験認定学生数	55	53	96%
派遣学生数	50	44	88%
受入学生数	50	50	100%

	令和2年度目標	令和2年度実績	目標達成率
選考試験応募学生数	75	62	83%
派遣学生数	65	(48)	(74%)
受入学生数	75	(50)	(67%)

※ リザーブドオファーを除く / ()内は未確定値

1. 選考派遣事業

(1) 令和元年度派遣準備会 令和元年6月1日(土)、於 早稲田大学

派遣候補学生21名の各自の専門分野に関する英語でのポスター発表の後、講師および派遣経験者からの講演、安全のための注意説明が行われました。

(2) 令和2年度派遣候補生募集 令和元年7月15日(月)～10月10日(木)

関東地区では、学生委員による説明会が9大学11会場で26回実施され、176名の参加者を集めました。昨年に引き続きFacebookとTwitter広告に加えて、大学関係者

からの積極的な支援をいただきました。

大阪大学・京都大学・九州大学・室蘭工業大学・立命館大学での説明会に対して、関東地区学生委員を派遣し、99名の参加がありました。

また、東北大学では、学生委員による説明会が応募書類の作成指導を含め3回実施され、延べ28名の参加者を集めました。

応募学生総数は前年並みでしたが、5名以上の応募があった大学が昨年よりも1大学増えて5大学となりました。

- (3) 令和2年度派遣候補生選考試験 令和元年11月10日(日)

室蘭工業大学、東北大学、東京理科大学、大阪大学、九州大学で実施。

- (4) 令和元年度派遣報告会 令和元年12月14日(土)

派遣学生9名のポスター発表・動画による報告、次年度派遣候補学生、会員大学、賛助会員を含む参加者との意見交換に引き続き、2010年派遣経験者の講演「10年後振り返るIAESTE経験」が行われました。

2. 来日研修生受入事業

- (1) 事業協力会員の受入支援

- (2) コンタクトパーソン活動

来日学生の円滑な研修開始等のために、学生委員29名による延べ67回の同行等を実施しました。

- (3) フォーラム等交流プログラムの開催

来日学生と学生委員との相互理解を目的に企画・実施されたフォーラム(名古屋)に対して、費用の6割程度を協会から支出して参加者の負担を軽減しました。

3. 国際連携事業

- (1) 73rd Annual Conference 2020 2020年1月24日(金)～30日(木)、
Tatranska Lomnica, Slovakia

会員(Full Members) 57、準会員(Associate Members) 7、協力機関(Co-operating Institutions) 22の加盟国86の内、77ヶ国から228名が参加。

General Conferenceでは、2025年交換学生数10,000名を目標とするStrategy 2025、派遣10名・受入10名不達成の会員・準会員の会員資格を取消し可能とすることを含むStatutesとBy-Laws(定款に相当する規約)の変更など、合わせて17件が決議されました。

当協会からは事務局長他4名が参加、20ヶ国との間で50件のオファーを交換しました。

4. 広報活動

(1) 正会員(大学・個人)、賛助会員、事業協力会員の勧誘

学生委員・OBの活動により、新規事業協力会員1法人からオファーが提供されました。

(2) 他団体との提携

令和元年12月6日に、一般社団法人産学協働イノベーション人材育成協議会(C-ENGINE)と「インターンシップ事業に関する協定書」を締結しました。同協議会との連携は、学生委員の活動成果によるものです。

(3) 第12回イアエステ・フェローズの集い

令和元年度派遣報告会参加者に、学生委員32名・OG/OB24名も交えて、1年間の活動報告を含めた世代を越えた交流の場が設けられました。派遣学生数の低迷・賛助会員数の減少など当協会の厳しい現状を聞いて、2名の方々が正会員として当日入会されました。

5. 総会・理事会の開催

- | | | |
|-------------|---------------|---------------|
| (1) 第29回理事会 | 平成31年4月25日(木) | 決議の省略の方法による |
| (2) 第8回定時総会 | 令和元年5月18日(土) | 於：東京理科大学(神楽坂) |
| (3) 第30回理事会 | 令和元年5月18日(土) | 於：東京理科大学(神楽坂) |
| (4) 第31回理事会 | 令和元年10月19日(土) | 於：東京理科大学(神楽坂) |
| (5) 第32回理事会 | 令和2年5月17日(日) | Zoomシステム使用 |

以上のとおりですが、令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しません。

令和2年5月
一般社団法人日本国際学生技術研修協会

本文及び別紙1～別紙4の2019年度(令和元年度)交換実績は、IAESTE A.s.b.l. に合わせて、2018年9月1日から2019年8月31日までの間に受入決定された学生数の集計です。

(別紙 1) 令和元年度 学生交換実績

国・地域	日本からの 派遣	日本への 受入	研 修 分 野	日本からの 派遣	日本への 受入
オープン・オファーによる交換					
Serbia	8	7	Chemistry, Material Science, and	9	4
Poland	7	8	Chemical Engineering		
Germany	5	6	Biological and Biomedical Sciences	7	3
United Kingdom	4	4	Architecture	7	1
Czech Republic	4	3	Mechanical Engineering	6	4
Turkey	2	2	Engineering, Other	5	5
Austria	2	1	Civil Engineering, Geology and	4	2
Brazil	2	0	Mining		
Spain	1	5	Computer and Information Sciences	3	3
Hong Kong SAR	1	1	Electrical and Electronics Engineering	2	4
Iceland	1	1	Physical Sciences, Other	1	1
Macao SAR	1	1	Other	0	22
Netherlands	1	1	Agriculture and Food Science	0	1
Norway	1	1	Natural Resources and Conservation	0	0
Oman	1	1	Education	0	0
Portugal	1	1	Mathematics and Statistics	0	0
Romania	1	1	Physics	0	0
Slovakia	1	1	Economics and Social Sciences	0	0
Switzerland	0	3	Business, Management, and	0	0
Australia	0	1	Marketing		
Malta	0	1			
小 計	44	50	合 計	44	50
リザーブド・オファー [*] による交換					
Belgium	0	2			
France	0	1			
Germany	0	2			
Nigeria	0	1			
Spain	0	1			
United Kingdom	0	1			
U.S.A.	0	1			
小 計	0	9			
合 計	44	59			

^{*} 受入先が、特定の学生を研修生として受入れることを予め決定しているオファー

(別紙2) 令和元年度 来日学生受入実績

受入大学・法人	人数	派遣国
オープン・オファーによる交換		
大阪工業大学工学部	1	Czech Republic
大阪工業大学ロボティクス&デザイン工学部	1	Oman
九州大学大学院工学研究院	2	Poland (2)
九州大学大学院システム情報科学研究科	2	Spain, Turkey
首都大学東京大学院システムデザイン研究科	2	Poland, Switzerland
首都大学東京大学院理学研究科	2	Slovakia, Turkey
東京大学生産技術研究所	1	Netherland
東京大学先端科学技術研究センター	1	Macao SAR
東京大学大学院工学系研究科	4	Poland, Serbia, United Kingdom (2)
東京大学大学院新領域創成科学研究科	2	Norway, Serbia
東京理科大学基礎工学部	1	United Kingdom
東京理科大学工学部	4	Austria, Portugal, Spain (2)
東京理科大学薬学部	2	Germany, Serbia
東北大学大学院工学研究科	2	Germany, Hong Kong SAR
東北大学多元物質科学研究所	1	Germany
東北大学流体科学研究所	2	Germany, Spain
横浜国立大学大学院工学研究院	1	Malta
大学計	31	

アズビル株式会社	1	Serbia
アルプスアルパイン株式会社	2	Czech Republic (2)
株式会社アルメックVPI	1	Romania
オリンパス株式会社 技術開発センター石川	3	Iceland, Poland, Serbia
株式会社KDDI総合研究所	3	Germany, Poland, Serbia
三洋化成工業株式会社	1	Serbia
株式会社ソニーコンピューターサイエンス研究所	4	Australia, Germany, Switzerland, United Kingdom
東急電鉄株式会社	1	Spain
株式会社日立製作所制御プラットフォーム統括本部	1	Australia
ブレティア株式会社	1	Switzerland
宮地エンジニアリング株式会社	1	Poland
大学以外計	19	
小計	50	

リザーブド・オファーによる交換		
株式会社ソニーコンピューターサイエンス研究所	8	Belgium (2), France, Germany (2), Nigeria, United Kingdom, U.S.A.
オムロン株式会社 京阪奈イノベーションセンター	1	Spain
小計	9	
合計	59	

(別紙3) 令和元年度 派遣学生の所属・派遣先

大 学	(研究科・学部) 専攻・学科	学年	派遣先
大学会員 (学部)			
岡山大学	(理学部) 生物学科	B3	イギリス
九州大学	(工学部) 機械航空工学科	B4	ドイツ
首都大学東京	都市教養学部	B3	セルビア
東京大学	(理学部) 生物情報科学科	B4	ポーランド
東京理科大学	(理学部) 応用物理学科	B4	スロバキア
東北大学	(工学部) 建築・社会環境工学科	B3	ドイツ
室蘭工業大学	(工学部) 応用理化学系	B3	オーストリア
横浜国立大学	(都市科学部) 環境リスク共生学科	B3	セルビア
早稲田大学	(基幹理工学部) 機械科学・航空学科	B3	チェコ
大学会員 (大学院)			
大阪大学大学院	(工学研究科) マテリアル生産科学専攻	M2	チェコ
大阪大学大学院	(工学研究科) マテリアル生産科学専攻	M2	セルビア
大阪大学大学院	(工学研究科) マテリアル生産科学専攻	M1	ポルトガル
京都大学大学院	(情報学研究科) システム科学専攻	M1	チェコ
九州大学大学院	(工学府) 機械工学専攻	M2	スペイン
九州大学大学院	(生物資源環境科学府) 資源生物化学専攻	M1	ポーランド
九州大学大学院	(生物資源環境科学府) 生命機能科学専攻	M1	オーストリア
九州大学大学院	(生物資源環境科学府) 生命機能科学専攻	M1	ノルウェー
九州大学大学院	(生物資源環境科学府) 生命機能科学専攻	M1	ポーランド
慶應義塾大学大学院	(理工学研究科) 開放環境科学専攻	M2	イギリス
慶應義塾大学大学院	(政策メディア研究科) ヘルスサイエンス	M1	ドイツ
首都大学東京大学院	(都市環境科学研究科) 都市政策科学域	M2	ルーマニア
首都大学東京大学院	(都市環境科学研究科) 都市基盤環境学域	M2	マカオ
首都大学東京大学院	(都市環境科学研究科) 建築学域	M1	セルビア
首都大学東京大学院	(都市環境科学研究科) 都市政策科学域	M1	トルコ
東京大学大学院	(工学系研究科) 社会基盤学専攻	M2	ポーランド
東京大学大学院	(工学系研究科) 電気系工学専攻	M2	イギリス
東京大学大学院	(工学系研究科) バイオエンジニアリング専攻	M2	ドイツ
東京農工大学大学院	(工学府) 応用化学専攻	M1	ポーランド
東京農工大学大学院	(工学府) 応用化学専攻	M1	セルビア
東京理科大学大学院	(理学研究科) 化学専攻	M1	ポーランド
東北大学大学院	(工学研究科) 応用化学専攻	D1	ポーランド
東北大学大学院	(環境科学研究科) 循環材料プロセス学専攻	M1	セルビア
東北大学大学院	(工学研究科) 化学工学専攻	M1	ホンコン
東北大学大学院	(工学研究科) バイオ工学専攻	M1	ブラジル
東北大学大学院	(工学研究科) マテリアル・開発系	M1	オマーン
東北大学大学院	(農学研究科) 応用生命科学専攻	M1	セルビア
横浜国立大学大学院	(都市イノベーション学府) 都市地域社会専攻	M2	チェコ
早稲田大学大学院	(基幹理工学研究科) 機械科学専攻	M1	アイスランド
早稲田大学大学院	(先進理工学研究科) ナノ理工学専攻	M1	オランダ
大学会員以外			
大阪工業大学	(ロボティクス&デザイン工学部) 空間デザイン学科	B3	ブラジル
岐阜大学大学院	(自然科学技術研究科) 環境社会基盤工学専攻	M2	トルコ
千葉大学	(工学部) 機械工学科	B4	セルビア
電気通信大学	(情報理工学域) 機械知能システム学	B4	ドイツ
東京電機大学	(工学部) 環境化学科	B4	イギリス

※ リザーブド・オファーによる交換(派遣)は無し

(別紙4) 事業の推移 (平成22年度～令和元年度)

	平成22 2010	平成23 2011	平成24 2012	平成25 2013	平成26 2014	平成27 2015	平成28 2016	平成29 2017	平成30 2018	令和1 2019	令和2 2020
大学会員(維持会員)数	22	21	21	25	24	20	19	19	19	18	
個人会員数	223	219	114	125	129	124	114	113	119	119	
賛助会員数	24	22	16	16	15	12	9	9	10	9	
事業協力会員数	23	22	22	19	20	21	17	20	19	19	
うち受入実施会員数	20	17	20	16	19	21	17	20	17	19	
学生会員数	--	--	168	226	243	233	217	183	178	94	
選考試験応募学生数	101	129	114	92	73	71	48	51	51	62	62
選考試験認定学生数	72	85	85	70	72	67	39	46	45	53	49
派遣学生数	59	59	65	52	46	49	45	26	38	44	<u>48</u>
うちリザーブ・オファー	2	4	0	0	3	1	3	0	3	0	
受入学生数	77	57	87	60	66	65	51	60	49	59	<u>50</u>
うちリザーブ・オファー	1	0	5	4	5	6	6	6	6	9	
(単位: 千円)											
正会員(大学)会費収入	2,100	4,000	4,200	5,000	5,000	7,800	7,600	7,600	7,600	7,200	
賛助会員会費収入	2,250	2,150	1,500	1,450	1,350	1,150	850	850	850	800	
交換手数料収入	4,580	5,100	5,860	4,618	5,450	5,060	3,370	3,810	4,590	2,900	
経常収益計	12,576	13,721	14,305	14,341	15,645	17,515	14,876	14,860	16,837	14,027	
経常費用計	13,142	15,205	13,721	17,524	15,291	13,777	12,680	14,224	13,129	13,855	
当期経常増減額	△ 566	△ 1,483	584	△ 3,183	354	3,738	2,196	636	3,709	172	
正味財産期末残高	11,919	10,436	11,019	7,836	8,190	11,928	14,124	14,760	18,469	18,641	

記載の金額は、表示単位未満の端数を四捨五入して表示しております。

下線の数字は未確定です。

(別紙5) 各国のIAESTE活動状況 (2018年9月~2019年8月)

派遣学生数		受入学生数		受入学生数 - 派遣学生数		人口百万人当派遣学生数		GNI百億US\$当受入学生数 Gross National Income	
Germany	273	Germany	299	Austria	59	Serbia	17.33	North Macedonia	36.97
Poland	241	Poland	245	China Mainland	53	Malta	16.54	Serbia	25.57
Brazil	184	India	194	Switzerland	28	North Macedonia	16.32	Tajikistan	13.04
India	179	Brazil	168	Sweden	27	Macao SAR	15.83	Malta	11.04
Spain	132	Austria	152	Germany	26	Switzerland	13.50	Jordan	10.74
United Kingdom	123	Switzerland	143	Turkey	24	Cyprus	12.61	Palestine, ANU	9.43
Serbia	121	Turkey	141	Nigeria	23	Oman	11.18	Bosnia and Herzegovina	8.46
Turkey	117	Serbia	114	Czech Republic	19	Austria	10.51	Cyprus	7.44
Switzerland	115	Spain	101	Vietnam, TNU	18	Bosnia and Herzegovina	7.82	Oman	6.85
Austria	93	China Mainland	92	India	15	Croatia	6.85	Tunisia	6.66
Thailand	81	Czech Republic	82	United Arab Emirates	12	Poland	6.35	Ghana	6.47
Iran	67	Thailand	78	Japan	11	Slovenia	6.29	Gambia, MIMT	6.26
Czech Republic	63	Belgium	68	New Zealand, AUSA	11	Jordan	6.23	Slovenia	4.28
Jordan	62	United Kingdom	66	⋮	⋮	Palestine, ANU	6.13	Nepal	4.08
Belgium	61	Japan	57	⋮	⋮	Norway	6.02	Czech Republic	3.81
Oman	54	Sweden	54	Tunisia	-22	Czech Republic	5.93	Bolivia, IB	3.66
Tunisia	49	Oman	50	Iran	-29	Belgium	5.34	Macao SAR	3.64
Japan	46	Jordan	45	Spain	-31	Tunisia	4.29	Croatia	3.54
Greece	44	North Macedonia	42	Greece	-32	Greece	4.10	Mongolia	3.52
Ghana	41	Ghana	41	United Kingdom	-57	Slovakia	4.04	Austria	3.49
⋮	⋮	⋮	⋮			⋮	⋮	⋮	⋮
						Japan	0.36	Japan	0.11
						(会員57国中45位)		(会員57国中54位)	
						(91委員会中55位)		(91委員会中71位)	
合計	3153	合計	3153			平均	2.89	平均	2.70

(出典) IAESTE A.s.b.l. 発行 2019 ACTIVITY REPORT